

「災害時リウマチ患者支援事業」へ御参加のお願い

日本リウマチ財団では、災害時におけるリウマチ患者さんの支援のため、平成15年10月「災害時リウマチ患者支援特別委員会」を設置し検討してきました。さらに、平成17年11月、厚生労働省の指導のもとで、前記委員会を発展させ、「災害時リウマチ患者支援検討会」を設立し、リウマチ患者さんの支援の具体的な内容の検討を行い、同封しました【災害時リウマチ患者支援事業実施要綱】をまとめました。

大規模地震などを想定した災害発生時には、発生当初は行政により作成されています「厚労省防災業務計画」による対応がとられます。しかし、災害の緊急対応がとられた後日、リウマチ患者さんの場合、内服薬の携帯を忘れていたり、定期的に行っている注射などの治療が出来ないといった場面が想定されます。また、普段かかりつけの主治医のいる医療機関が診療を提供できないような被害を受けていたり、また、その医療機関へ通う交通手段が確保できない事態に陥っていることも考えられます。

この事業は、災害後の状況を想定し、これを少しでも軽減するため、日本リウマチ登録医が相互協力のネットワークを作ることにより復興までの短期間、リウマチ患者さんを支援していこうとするものです。

【災害時リウマチ患者支援事業実施要綱】をご検討いただき、全国のリウマチ登録医の先生方に、日本リウマチ財団の災害支援事業にご参加いただきますように、お願いいたします。

平成19年4月

日本リウマチ財団理事

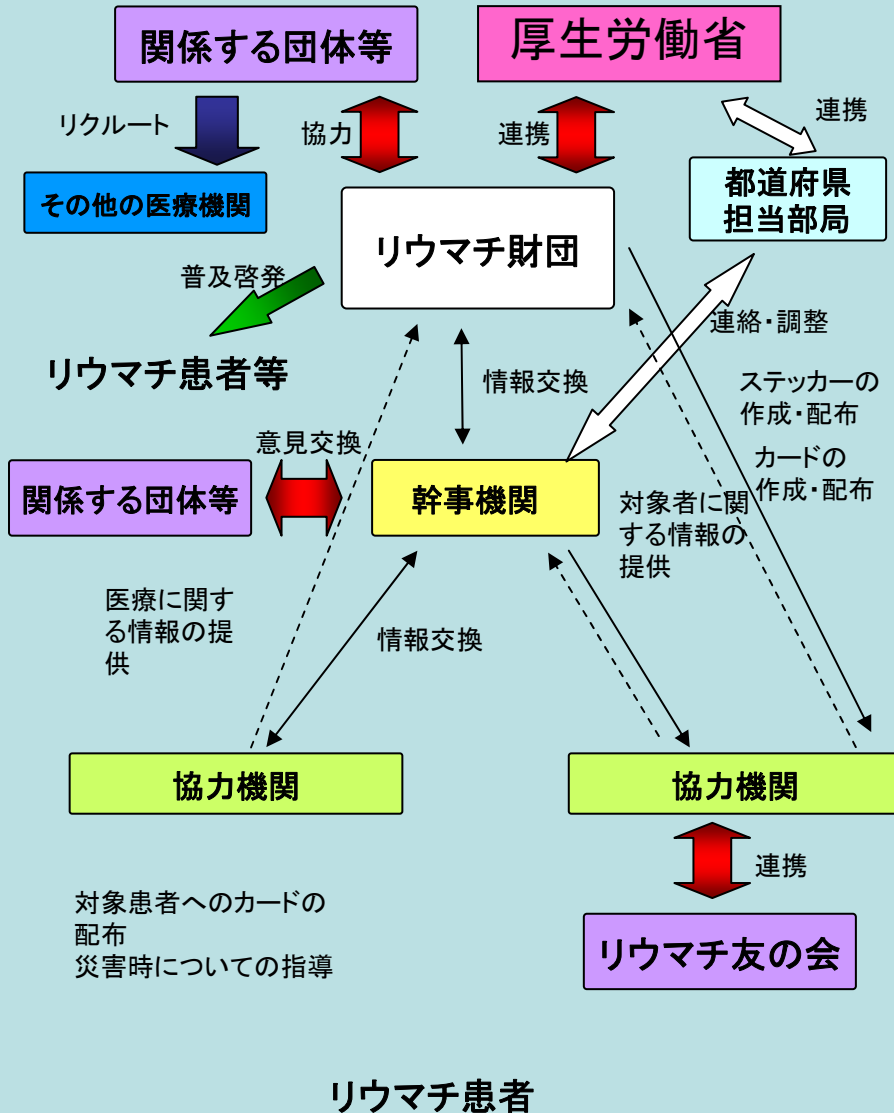
災害時リウマチ患者支援検討会委員長

一番町リウマチクリニック顧問

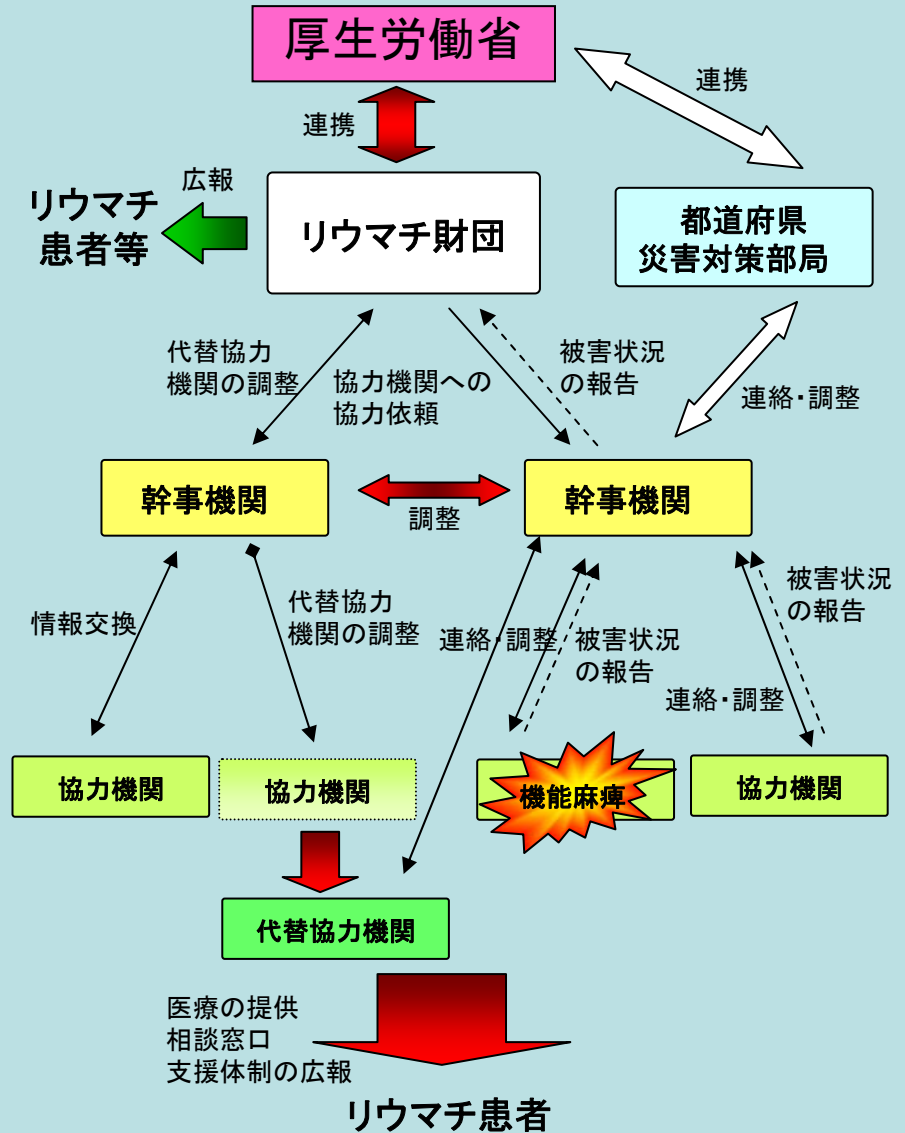
山 本 純 己

# 災害時リウマチ患者支援事業概念図

## < 平常時 >



## < 災害時 >



(財) 日本リウマチ財団  
災害時リウマチ患者支援検討会

委 員 名		所属機関等
委員長	山 本 純 己	一番町リウマチクリニック顧問
委 員	井 上 一 彦	東京女子医科大学東医療センター病院長
同	忽 那 龍 雄	比 企 病 院
同	島 田 廣 子	社団法人日本リウマチ友の会創設者・名誉理事長
同	立 石 博 臣	神戸海星病院 病院長
同	村 澤 章	新潟県立リウマチセンター 院長
同	笹 井 敬 子	東京都福祉保健局保健政策部疾病対策課 課長
同	長谷川 三枝子	社団法人リウマチ友の会 会長
同	宝 住 与 一	社団法人日本医師会副会長
同	中 西 憲 幸	エーザイ株式会社医薬事業部医薬部部長・理事

オブザーバー 厚生労働省健康局疾病対策課 担当官